

いま 現在を読む

2025（令和7）年11月 No.365

ミャンマー、優しい市民はなぜ武器を手にしたのか

西方 ちひろ／著 ホーム社

2021年2月の軍事クーデターにより、民主主義と自由を奪われたミャンマーの人々。非暴力で抵抗を示した市民たちを、軍は虐殺し始め…。クーデター後の1年間、著者が見た民主化闘争を綴った記録。SNS投稿を元に書籍化。

それがやさしさじゃ困る A Kindness That Harms

鳥羽 和久／文 植本 一子／写真 赤々舎

大人が「わかったふり」をやめると、対話が始まる。『西日本新聞』連載を中心に、「おやときどきこども」刊行以降、さまざまな媒体に寄稿した文章の中からセレクトした論考・エッセイ集。

山でヒグマに遭わない・死なない観察力 その「痕跡」を見落とすな

稗田 一俊・長谷 智恵子／著 つり人社

北海道の森林深層部での豊富な踏査経験をもつ著者が、多数の写真を活用し、本来のヒグマの「素顔」と生態、そして地域の「ヒトとクマの日常」に迫る。ヒグマ遭遇のリスクを下げるための一冊。

AIで覚醒する脳 AIには絶対できないこと人間だけができること

茂木 健一郎／著 実務教育出版

AIに不可能な能力とは。AI時代に求められる「いい人」の定義とは。AIと脳科学の最先端研究に接する脳科学者・茂木健一郎が、無知を越え、脳を覚醒させ、自身を劇的にアップデートさせる方法を解説する。

水の戦争

橋本 淳司／著 文藝春秋

日本各地で急増するAIデータセンター、半導体工場で膨大に消費されている「水」。水資源の支配者が国家から企業へ移ることで生まれる新たな不均衡や地政学的緊張=「水の戦争」の現状をレポートする。

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| * セキュリティのなかみ／長沼 良和 | * お金の不安という幻想／田内 学 |
| * 西洋の敗北と日本の選択／エマニュエル・トッド | * 闇バイトの歴史／藤原 良 |
| * 統一後のドイツ／シュテッフェン・マウ | * 偽善医療／藤井 聡・木村 盛世 |
| * あの国の本当の思惑を見抜く地政学／社会部部長 | * 最新報告混迷のリニア中央新幹線／樫田 秀樹 |
| * 媚中／門田 隆将・山上 信吾 | * 令和米騒動／荒幡 克己 |
| * ウクライナ企業の死闘／松原 実穂子 | * 60分でわかる!トランプ関税と自由貿易／バウンド |